

## 3919 **パイプドHD**

**大屋 重幸** (オオヤ シゲユキ)

パイプドHD株式会社取締役

### 積極展開で中期経営計画達成に向けまい進

#### ◆上期業績は大幅な増収増益を達成

2017年2月期の上期決算は、売上高が23億48百万円(前年同期比24.8%増)、営業利益が4億8百万円(同19.3%増)、経常利益が4億15百万円(同24.6%増)、純利益が1億86百万円(同3.8%増)となった。2015年2月期より中期経営計画を進めており、当期はその最終年度である。前期は、当期に利益を最大化させるべく実施した先行投資により通期業績が前期比減益となったが、当期上期の営業利益は過去最高を更新した。ただし、期初の予想に対しては、売上高・営業利益ともに約97%の達成率であった。

営業利益の分析では、増収により4億66百万円の増益の効果があつた一方、減益要因としては、主に前期下期の増員により人件費の増加2億24百万円、増員分の増床による賃借料の増加29百万円、増収に伴う外注加工費の増加81百万円の影響等があり、合計で営業利益は前年同期比65百万円増加した。

セグメント別の売上高は、情報資産プラットフォームが16億35百万円(前年同期比9.1%増)であった。これが全体の約70%を占め、パイプドビッツが提供する主力サービス「スパイラル」に大きく依存した売上構成となっている。新たな柱として立ち上げた広告は1億22百万円(同11.1%増)、ソリューションは5億90百万円(同117.2%増)であった。特にソリューションでは、子会社ウェアハートが講談社刊行の女性ファッション誌と連携したECサイトの運営を開始したほか、子会社カレンを当期より連結範囲に含めたため大幅な増収となった。セグメント利益は、情報資産プラットフォームが4億4百万円(同33.1%増)で、全体の99%を占めている。広告は34百万円(同24.9%増)、ソリューションはマイナス30百万円であった。情報資産プラットフォームは、事業環境が堅調であり、引き続き成長を目指していく。広告は、中長期的には業績に貢献できるビジネスである。ソリューションは労働集約的な事業であり、現状では利益が出ていないが、今後業績への貢献を実現させていく。

#### ◆借入により潤沢な資金を確保

貸借対照表では、現預金14億77百万円の増加を主な要因とし、流動資産が35億34百万円(前期末比16億14百万円増)となった。一方で固定負債は、借入金の増加により12億90百万円(同12億40百万円増)となった。ほかに大きな変動はない。

投資活動によるキャッシュフローは1億42百万円の支出であった。商品となるシステムは原則自社開発しており、無形固定資産のための支出が83百万円であった。また、投資有価証券への支出が60百万円あり、このうち50百万円は、SBIグループが主導するフィンテックファンドへの出資である。目的はファンドの収益だけでなく、ファンドの投資先の情報等を活用し、当社事業との連携が可能な会社を見出すことも期待している。

全事業の有効アカウント数は1万784件となった。高止まりの状態が続いているが、低価格の商材が100件以上解約となった一方で、スパイラルや新サービスなど高単価な商材のアカウントが増加したほか、新たにカレンのアカウントが増加するなど、内容には変動があつた。

従業員数は、中期経営計画のスタート直前では約180人であったが、現在は325人まで増加した。

## ◆今後の拡大に向けた多様な取り組み

パイプドビッツの事業の分社化により、3月1日付で子会社3社を設立した。(株)ゴンドラは広告事業で、広告セグメントの大半は同社の実績である。(株)フレンジットは、E コマースに関するシステム運用を事業内容とし、アパレル向けECサイトの運営を支援している。(株)美歴は、美容室向け電子カルテアプリ「美歴」を中心としたIT サービスを提供している。

3月には、ベトナムのMQ ICT Solutions(株)との合併で、C2Cマーケットプレイス事業を行う新会社MOKIをベトナムに設立した。出資割合は25%である。ベトナムは人口も多く、GDP成長率も高いため、C2Cマーケット市場の成長にも期待がある。事業や経営に積極的には関与しないが、資金援助や情報交換を行う。

現行の中期経営計画における大きな投資はすでに終了しているが、来期からの新たな中期経営計画の策定後には、人員の増強やシステムの増強等が必要になる。また、M&Aも視野に積極的な展開をすることで、グループ全体の規模と価値の拡大を推進したい。こうした中、1月よりマイナス金利が導入され、好条件で借入ができる環境となったことから、現時点での調達を決定し、3月に15億円の長期借入を実施した。

子会社ゴンドラと(株)ジェイアール東日本企画、および他2社との共同出資により、Web広告取り扱い業務を行う(株)jeki インタラクティブ・コミュニケーションズを4月に設立した。ジェイアール東日本企画は交通広告を得意とする総合広告代理店で、Web広告の取り扱いの増加を望んでいた。新会社に資本参加することでより密に連携し、新規開拓や新たな広告手法の開発、提案を目指す。

イベントとしては、4月に「下北沢コロッセオフェスティバル」を主催した。数年前より地域密着型Webサイト「I LOVE 下北沢」を運営し、ITツールの提供だけでなく、イベントの企画等を通じて地域の活性化を推進している。10月に開催された「下北沢カレーフェスティバル」にも企画段階から参画している。これらのイベントを機に、来場者とのコミュニケーションツールとして商店街に使用されるようなアプリやWebサイトの導入を進め、マネタイズしていく。将来的には、他の地域の商店街などにも横展開を推進したい。

スパイラルの業界特化型サポートサービス「ユーザーズデスク」は、7月にサービス・ホスピタリティ・アワード優秀賞を受賞した。当社のクラウドサービスの差別化のポイントとして、機能およびセキュリティの優位性が挙げられるが、特にB2Bビジネスではサポート体制が大きな競合優位性となっている。引き続き、機能とセキュリティの強化を図るとともに、サポートの充実を推進する。

10月に設立した(株)ブルームノーツは、当社グループが積極的な増員を進めてきた中で構築した教育プログラムを外部に展開するための組織である。会社ごとにカスタマイズした研修・教育プログラムを作成し、その実施をマネジメントする仕組みや人員もセットで展開していく。

## ◆新製品も続々投入

4月にスパイラルの新版1.11.13をリリースした。セキュリティの強化を図ったほか、作業の効率化を目指したバージョンアップである。5月には、新サービス「標的型メール攻撃対応訓練サービス」を発表した。特定の人物あるいは会社をターゲットとしたメールによる攻撃が問題となっているが、これに技術的に完全な対策を講じるのは難しく、職員・社員への啓もうと訓練が重要で、すでに省庁などに納入実績ができた。同月、「スパイラル マイナンバー収集代行サービス」の提供を開始した。すでにマイナンバー関連業務を運用するソリューションを提供しているが、客先ではマイナンバー収集の実務が課題で、そのニーズに対応したサービスである。下期からの業績貢献を期待している。

7月には、子会社ペーパーレススタジオジャパンが提供する「ArchiSymphony」をフルリニューアルした。これに伴い、設計を3Dデータで行うBIMについて、「設計BIMデータ積算サービス」と「建材調達サービス」の提供を開始した。8月には、アパレル特化型ECプラットフォーム「スパイラル EC」の新版3.2.4の提供を開始した。新たにLINE

との連携機能を実装し、LINE 上から EC の買い物が可能となった。買い物の情報はスパイラルに送られ、スパイラルから出荷通知などのメールを送信できる。

なお、これまで逐次公表してきたが、6月にスパイラルECに外部からの不正アクセスがあった。セキュリティホールを突いた不正な管理者権限によって、会員データ等が一部閲覧できる状態となり、1万件以上の購買履歴データがダウンロードされた痕跡があった。直ちに必要な対策を講じ、7月27日に安全性が確認できたことを公表した。この件に該当する会員にQUOカードの送付などの対応を行ったほか、外部のコンサルティングも受けながら対策を講じ、一時費用として特別損失約15百万円を計上した。また、安全性を確認するまでのおよそ1か月間は事故への対応を優先し、新規営業はストップするなど、業務への影響もあった。これにより第2四半期の業績は計画に対し未達となったが、現在は通常の営業状態に戻っている。今後、セキュリティには更なる投資を行い、サポートも含め顧客からの信頼を獲得できるよう事業を進めていく。

### ◆通期は当初予想の達成を目指す

通期の業績見通しは当初予想を変更していない。売上高は54億円(前期比34.8%増)、営業利益は10億円(同72.2%増)、経常利益は9億90百万円(同76.5%増)、当期純利益は5億80百万円(同133.9%増)である。上期実績の通期業績見通しに対する進捗率は、売上高が43.5%、営業利益が40.9%、経常利益が42.0%、当期純利益が32.2%である。下期は、上期の遅れを取り戻すべく取り組んでいく。

(平成28年10月3日・東京)

\* 当日の説明会資料は以下のHPアドレスから見るができます。

<https://www.pipedohd.com/ir/library/presentation/movie20161003.html>